

「新修 滋賀県史 資料編 1」印刷にかかる質問に対する回答

滋賀県立公文書館

令和 8 年 4 月 27 日

No.	質問	回答
1	販売で得られた売上（収益）の扱いを教えてください。印刷事業者の収益なのか、滋賀県へお渡しする必要があるのか。	無償譲渡しますので、売上はすべて事業者様の収益となります。
2	企画提案書の形式（体裁）は、提案者の自由書式でよいでしょうか。また、枚数制限はありますか。	自由書式で、枚数制限はありません。
3	配布資料 1-2 のスケジュールでは、10 月～12 月が業者への入稿時期とありますが、説明会にて 7 月末までに原稿作成完了とお伺いしましたので、8 月入稿予定（前付・後付などは除く）で工程案を立ててよろしいでしょうか。	8 月入稿予定とお考えください。
4	口絵はカラーとありますが、全部で何ページでしょうか。	8 頁を予定しています。
5	表紙、カバー、見返し、本扉、口絵、本文用紙の材料／斤量指定はあるでしょうか。又は提案事項でしょうか。	御提案ください。
6	本文の字詰め行数・文字級数については、いただいた原稿見本を基に業者提案、という理解でよろしいでしょうか。指定がございます場合、ご教示ください。	現在のところ、以下の想定をしています。 1 頁あたりの文字数…本文 900 字（25 字×18 行×2 段）、 解説 954 字（53 字×18 行×1 段）。 文字のポイント…網文・翻刻文等 12pt、注 10pt、解説 10.5pt
7	カバーデザインの素材提供はありますでしょうか。	相談のうえ、必要なものを御提供します。
8	県へ納品用の 550 部と、販売用の 200 部で奥付・カバーは別に作成する必要はありますか（販売用の ISBN コードやバーコードなどを納品用にも入れてよいか）。	同じもので結構です。
9	校正回数は何回か決まっていますでしょうか。	4 回程度を想定しています。

10	執筆要領をいただくことはできますか。	別添資料1のとおりです。
11	提案に際して、組見本作成用の原稿データは提供いただけますか。	別添資料2のとおりです。
12	索引の作成はありますか。	今回の資料編では予定していません（通史編は要検討）。
13	県への納品分 550 部の献本配布予定先を教えてください	別添資料3のとおりです。
14	【資料 1-2】スケジュールによれば③10～12 月に「印刷会社に原稿を提出」とありますが、執筆原稿のご入稿時期は何月頃をお考えでしょうか。	8月の予定です。
15	校正回数につきましては、通常は2回程度を想定しておりますが、今回は何回程度をお考えでしょうか。当初の見込みを超えて校正回数が増えた場合、費用の増額についてご相談させていただくことは可能でしょうか。	4回程度を想定しています。校正回数の変動にともなう費用の増額には応じられませんので、御了承ください。
16	著作権処理や転載手続きが必要となる画像はございますでしょうか。	一部可能性があります（口絵）。
17	PDF データにつきましては、納品までが業務範囲という認識でよろしいでしょうか。事例としてお聞きした「北海道史」はページめくり機能付きの電子ブックでしたが、電子ブック制作は今回の業務には含まれないという理解で差し支えないでしょうか。	今回の業務には含まれません。
18	印刷製本は外部発注となりますが、企画提案書の「人員配置計画」にそれぞれ作業過程ごとの人員数を記載する必要がございますでしょうか。	御記載ください。
19	印刷製本の事例としてお聞きした「京都市政史」は布張り上製本のようなのですが、今回も布張りでお考えでしょうか。	布張りを想定しています。
20	企画提案書のなかに原稿案の見本組を含めてもよいか。	御提案いただくことは可能です。